



今回は1年次のFRH活動について報告します。

◇ ポスター講座を受講しました

日時：令和2年12月8日(火)

15:35~16:25

対象：1年次生全員

テーマ：「DESIGN Thinking 驚くほど結果が変わる、
伝え方のデザイン思考。」



今回の講演は、今後のポスター作成に向けたポスター講座でした。講師は本校の卒業生である宇佐見 将太氏（プレゼンテーション制作事務所 PHASE3 代表）です。宇佐見様には前年度までも、SGH関連のプレゼン指導などを担当していただいています。講座はオンラインで各教へ配信しました。



今回の講座のテーマは「DESIGN Thinking 驚くほど結果が変わる、伝え方のデザイン思考」です。ポスター作成に向けて、ポスターをどのようにデザインすればより伝わりやすくなるのかということをお話いただきました。講演内でお話いただく項目がそのままポスターの項目になっており、講演が終わると、講演内容で1枚のポスターが完成するという形でお話いただけただけのため、生徒もポスターの構成の仕方、見せ方をよく理解できたようです。

講座はまず、「なぜ『伝え方』が大切なのか」という話から始まりました。現代社会では、学校の授業でも、大学入試でも、社会に出てからも、「思考力・判断力・表現力」が必要とされており、「察して」は通用しない社会になっているため、こうしたなかで自分の思いを相手に伝えられる人になるためには、伝える力を身につける必要がある、というお話でした。「伝える力」というのは、練習すれば上達するものだというので、生徒のみなさんには、高校生活だけでなく卒業後以降も生かせる力として身につけていって欲しいと思います。

ポスター作成にあたってはポスターをデザインする力も求められます。読みやすく、相手に伝わるポスターデザインは、多くの生徒が悩むところです。しかしデザインというのは、好きなブランドのロゴやカタログからも学べるものであり、身近に教材がたくさんあるということも教えていただきました。

講演の最後は、コロナ禍の影響もあり、今後は「自分ができること、伝えたいこと」がしっかりとある人が生き残っていく社会になるという内容で締めくくられました。

1年生は今年度が初めてのポスター作成となるため、まだまだ思ったようなポスターを完成させることはできないかもしれません。今回の講演内容を、今年度と来年度のポスター作成に生かして欲しいと思います。



◆生徒の感想

- ・私は講師の方の話をきいて、2つのことが印象に残りました。ひとつ目は、視覚の情報はとても大切だということです。今コロナ禍でオンラインで人とコミュニケーションをとる機会が多くなっているので、より伝わりやすい文や見た目になるように気をつけていきたいと思いました。ふたつ目は、感情に訴えるということです。相手の記憶に残りやすくするためには、感情が関わっていることに驚きました。これからは感情に訴えることを意識していきたいです。また先生の話の中で、これから作るポスターで何か変わるかもしれないという言葉から、今までの自分はその場しのぎでポスターなどを作成することが多かったので、この1枚のポスターで何かを変えてやる!相手の心を動かす!という気持ちでポスター作成に取り組むようにしたいと思いました。
- ・今日のポスター講座を聞いて、伝えるにあたり気をつける点はたくさんあって、相手に共感してもらうために視覚情報にこだわった写真や具体的にイメージしやすいグラフ・図や数字を用いることなどが大切になるとわかりました。また、フォントや色により印象が変わり、自分の伝えたいことが相手に伝わりやすくなることがわかりました。今回の FRH のポスター作りをきっかけに、自分の思いを相手に伝えるということを楽しみたいです。
- ・小・中・高校でもうプレゼンの授業がある学校があると聞き、驚いたのと同時に、将来そんな子たちを相手にしていかなければならないと思うと、少し焦りを感じました。そんな時に、このような授業があることはとても嬉しいし、心強いです。私はポスターとか、何か自由に自分で表現するとき、指定よりもオーバーしてしまうことが多いです。今回のポスター制作では、10~20%空白をつくるということを意識したいです。また、文章だけでなく見た目にも力を入れようと感じました。いくら文章がよくても相手が見る気にならなかつたら台無しですもんね…。だから、写真・グラフ・フォント・線・色すべてが整ったポスターを作りたいと思います。
- ・「自分はわかっているから」と説明を省略してしまいがちだけど、自分の考えを相手は何も知らないということを再確認して、テーマ設定の理由など、ストーリーを語れるような内容にしたいと思いました。
- ・ただ伝えたい情報を並べるだけでなく、デザインを工夫することで、同じ情報でも受け取る全く印象が違うことがわかりました。今回お話を聞いて、一番活用したいと思ったのは文字の大きさの工夫です。文字の色を変えることでわかりやすくなると思い込んでいたので、大きさを変えるだけでとても印象が変わることに驚きました。この話はポスターだけでなく、普段の生活で、授業の板書などにも使えそうだと思ったので、自分なりに工夫して、大事なところがパツと目に入ってくるようなポスター作り、ノート作りをしたいと思いました。
- ・私は友達などに自分の思っていることや意見を上手く伝えることがあまり得意ではありません。社会に出たときのために、今回の FRH でたくさん学んでいこうと思いました。講座を聞いて、なるほど!と思うことが多くて楽しかったです。この講座で学んだことを自分のポスターに取り入れて、相手により伝わりやすくするにはどうすればいいか、自身で考えて作成していきたいです!宇佐見さんのようなプレゼンができるようになりたいなと思いました!!